

尾崎大介都議 × 長友貴樹調布市長

対談



地元調布市の課題解決に向け全力を尽くします!!

尾崎▶ まず、現在大きな社会的課題としてクローズアップされている保育園待機児童問題について、東京都は施設整備の促進・保育人材の確保・利用者支援の充実の3本の柱を立て、緊急対策に乗り出していますが、調布市の現状、東京都に求める具体的なテーマがあればお聞かせください。

市長▶ この課題に関しては調布市政の最重要課題の一つとして取り組んできました。平成28年度においても、335人の定員拡大をはかりましたが、平成29年4月1日現在の待機児童数は312人

となり、前年同時期から23人増加しました。平成29年度の当初予算においても、800人規模の定員拡大を図る取り組みを盛り込むなど、今後も力を注いで対応に当たってまいります。引き続き尾崎都議の大きなご支援をお願いします。

尾崎▶ 待機児童解消に向けた取り組みは、施設整備はもちろんのことですが、都有地の活用推進・保育士の宿舎借り上げ支援・認可外保育施設の利用者負担軽減などきめの細かい施策の充実が求められます。一日も早い待機児童の解消に向けて、私自身もあととあらゆる提言を東京都に行ってまいります。

尾崎▶ 続いて高齢者が安心して暮らし続けることができる施策の充実についてですが、東京都が平成27年度に実施した都民意識調査の結果では、高齢期を東京都で過ごしたい方が約67%、自宅で介護を受ける際に訪問介護サービスを希望する方が約65%、移動介助・移動支援・見守り用機器などの介護ロボットの

利用希望が7割~8割にのぼるなどのデータが出ています。調布市として特に東京都との連携を求めていきたい施策などがありましたらお聞かせください。

市長▶ 調布市では本年度、平成30年度以降を計画期間とした「調布市地域福祉計画」「調布市高齢者総合計画」「調布市障害者総合計画」の福祉3計画を策定する予定です。これらはそれぞれの当事者の方々のご意見を頂きながら策定してまいりますが、現場の声に柔軟に対応できる支援の拡充を求めます。尾崎都議には地域で生活している方々のかゆいところに手が届く要望を、都へ繋いでいただきたいことを期待しております。

尾崎▶ 最後に、平成27年7月26日に発生した調布飛行場の墜落事故から、もうすぐ2年が経過しようとしております。私自身都議会において、徹底した再発防止策の策定並びに、地域住民が安心できる生活環境の確保について取り上げてきましたが、長友市長の東京都への要請事項などをお聞かせください。

市長▶ この問題は、これまで東京都に要請してまいりました。管理運営の実態について徹底的な調査・検証を行うのはもとより、都の責任において万全な安全対策・厳格な飛行場の管理運営がなされ、周辺住民の不安解消のための必要な対応を図られるよう強く求めます。

尾崎▶ 様々なご要望の実現に向け全力で頑張ります。



尾崎大介プロフィール

| | |
|----------|---------------------------------|
| 1974年 2月 | 15日東京都生まれ、A型、日本大学農獸医学部卒業 |
| | サラリーマンとして民間企業勤務後、24才で政治の世界に飛び込む |
| 2000年 6月 | 第42回衆議院総選挙に参院議員として公設第一秘書となる |
| 2005年 7月 | 東京都議会議員初当選 |
| 2009年 7月 | 東京都議会議員選挙2期目の当選 |
| 2009年 9月 | 都議会史上、最年少で都市整備委員会委員長に就任 |
| 2013年 6月 | 東京都議会議員選挙3期目の当選 |
| 2017年 2月 | 東京改革議員団幹事長 |
| 現 在 | 警察・消防委員会委員／東京都住宅供給公社評議委員 |

| | |
|--------|--------------------------------------|
| [資 格] | 測量士、宅地建物取引主任者 |
| [特 技] | 剣道(初段)、スキー、水泳 |
| [座右の銘] | おもしろき事もなき世をおもしろくすみなすものは心なりけり(高杉晋作の句) |
| [家族構成] | 妻・10才長女・5才長男と調布市上石原在住 |

【役歴】

調布市商工会顧問
狛江市商工会顧問
NPO法人狛江市体育協会顧問
NPO法人工コクラブ参与
調布青年会議所シニアクラブ正会員
東京都議会オリンピック招致推進議員連盟委員
東京都議会花粉症対策推進議員連盟委員
東京行政書士政治連盟顧問

東京大改革を進める。

東京改革議員団レポート

●尾崎都議の政策と活動を紹介します●

東京改革議員団政務調査会

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

TEL: 03-5320-7230 FAX: 03-5388-1784

都議会議員

尾崎 大介

www.ozaki-daisuke.com

調布・狛江から都民ファースト始動!!

徹底的な都政の透明化を実現し、東京大改革を進めます!

地域の防災力を向上させ、誰もが安心できる災害対策を講じます!

オリンピック・パラリンピックを契機に誰もが優しさを感じる社会を目指します!

私たちも
尾崎大介さんを応援します!!

廣瀬みち子(調布市議) / 川畠英樹(調布市議) / 宮本和実(調布市議) / 井上耕志(調布市議)
丸田絵美(調布市議) / 清水ひとえ(調布市議) / 太田久美子(狛江市議)

徹底した現場主義を貫きます!



定期的に行っている 狛江駅等での街頭活動

こちらで頂戴したご意見などを都政へと運んでおります。引き続きご要望が目に見える形で実現されるよう取り組みを進めてまいります。

NPO法人 フードバンク狛江の皆様と

さまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている人へ無償提供する社会活動へも力を注いでまいります。



災害に強いまちを目指して

日々市民の皆様の安全と安心のために汗をかかれている消防団の方々・関係団体・地域のみなさまとともに、これからも安心して住み続けられる狛江の防災・防犯対策の向上に向け尽力してまいります。

私たちの世代が必ず責任を持つ——尾崎大介のこれからの課題

- 1 深刻な待機児童問題の解消、きめ細やかな高齢者対策に力を尽くします。
- 2 「和泉多摩川緑地都立公園化構想」の実現を図ります。
- 3 歩道が狭く危険な水道道路の拡幅整備の早期着工をより強く東京都に働きかけます。

尾崎大介プロフィール

| | |
|----------|---------------------------------|
| 1974年 2月 | 15日東京都生まれ、A型、日本大学農獣医学部卒業 |
| | サラリーマンとして民間企業勤務後、24才で政治の世界に飛び込む |
| 2000年 6月 | 第42回衆議院総選挙に参院議員候補として公設第一秘書となる |
| 2005年 7月 | 東京都議会議員初当選 |
| 2009年 7月 | 東京都議会議員選挙2期目の当選 |
| 2009年 9月 | 都議会史上、最年少で都市整備委員会委員長に就任 |
| 2013年 6月 | 東京都議会議員選挙3期目の当選 |
| 2017年 2月 | 東京改革議員団幹事長 |
| 現 在 | 警察・消防委員会委員／東京都住宅供給公社評議委員 |

| | |
|--------|--------------------------------------|
| [資格] | 測量士、宅地建物取引主任者 |
| [特技] | 剣道(初段)、スキー、水泳 |
| [座右の銘] | おもしろき事もなき世をおもしろくすみなすものは心なりけり(高杉晋作の句) |
| [家族構成] | 妻・10才長女・5才長男と調布市上石原在住 |



[役歴]

調布市商工会顧問
狛江市商工会顧問
NPO法人狛江市体育協会顧問
NPO法人コクラブ参与
調布青年会議所シニアクラブ正会員
東京都議会オリンピック招致推進議員連盟委員
東京都議会花粉症対策推進議員連盟委員
東京行政書士政治連盟顧問